

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	2025年 5 月14日
【会社名】	伊豆箱根鉄道株式会社
【英訳名】	IZUHAKONE RAILWAY CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 伍堂 文康
【本店の所在の場所】	静岡県三島市大場300番地
【電話番号】	(055) 977 - 1205
【事務連絡者氏名】	総合企画部経理課長 河野 智
【最寄りの連絡場所】	静岡県三島市大場300番地
【電話番号】	(055) 977 - 1205
【事務連絡者氏名】	総合企画部経理課課長補佐 佐々木 謙一郎
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2025年5月13日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

関係会社貸倒引当金戻入額（個別決算）

当社の連結子会社2社に対する貸付金について貸倒引当金を計上しておりましたが、子会社の業績回復に伴い2025年3月期の個別決算におきまして、関係会社貸倒引当金戻入額を営業外収益として計上いたしました。なお、当該関係会社貸倒引当金戻入額は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

工事負担金等受入額及び固定資産圧縮損（個別決算、連結決算）

当社は、国土交通省の「令和4年度（二次補正）鉄道施設総合安全対策事業費補助金（鉄道軌道安全輸送設備等整備事業）」などの工事負担金等受入額を特別利益として計上いたしました。また、当該補助金により取得した固定資産を直接減額方式により圧縮記帳し、これによる固定資産圧縮損を特別損失に計上いたしました。

繰延税金資産の計上（個別決算、連結決算）

当社及び当社の連結子会社である伊豆箱根バス株式会社、伊豆箱根交通株式会社において、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上することとし、法人税等調整額（益）を個別決算及び連結決算において計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、2025年3月期の個別決算及び連結決算において、下記のとおり計上いたしました。

（個別決算）	関係会社貸倒引当金戻入額	392,979千円
	工事負担金等受入額	105,689千円
	固定資産圧縮損	103,181千円
	法人税等調整額（益）	73,200千円
（連結決算）	工事負担金等受入額	105,689千円
	固定資産圧縮損	103,181千円
	法人税等調整額（益）	141,386千円

以 上